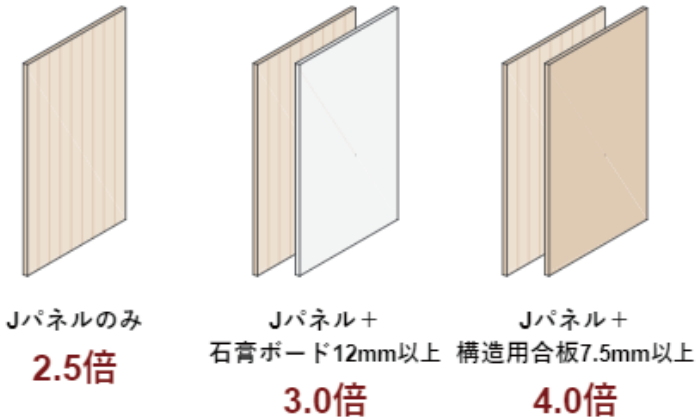


Jパネルの壁倍率

地震などに強い構造の建物をつくる時に、地震や暴風などの横からの力に抵抗する強い壁（耐力壁）をバランスよく配置することが重要です。Jパネルは耐力壁として、壁倍率2.5～4.0倍の国土交通大臣認定（旧建設大臣）を取得しているので、必要な壁倍率に合わせた多様な設計が可能です。



Jパネルの壁倍率

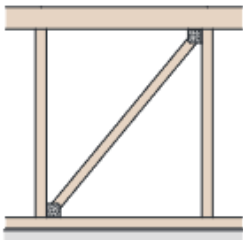
Jパネルのみ	2.5倍
Jパネル+石膏ボード 12mm以上	3.0倍
Jパネル+石膏ラスボード 9mm以上	3.5倍
Jパネル+パーティクルボード 12mm以上	4.0倍
Jパネル+構造用合板 7.5mm以上	4.0倍

上記の壁倍率は標準構法・落とし込み構法のいずれも。
(認定：建設省特住指発第6号)

Jパネルの耐力壁の特徴

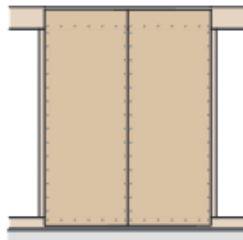
木造建築の耐力壁には「筋かい」や「構造用合板などの面材」張り、「土塗り壁」、「落とし込み壁板」など、さまざまなものがあります。Jパネルの耐力壁は、それぞれの長所を取り入れて短所を解決した新たな構法「Jパネル落とし込み構法」を生み出しました。面材の堅い強さと落とし込み壁板の粘り強さを兼ね備えた画期的な構法です。

筋かい



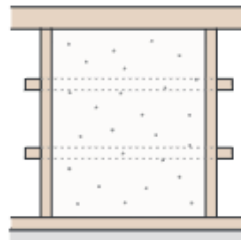
- ・一番安く簡単
- ・筋かいが薄かったり、節があると折れやすい
- ・剛性は中、粘りは小

構造用合板



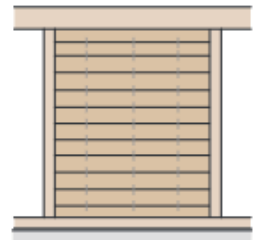
- ・釘の太さと間隔が耐力に大きく影響
- ・面全体で耐える
- ・剛性は中、粘りは大

土塗り壁



- ・小舞への土の塗込め方と塗り厚が耐力に影響
- ・仕上げ、蓄熱、調温、防火を兼ねる
- ・施工が難しい
- ・剛性は中、粘りは中

落とし込み壁板



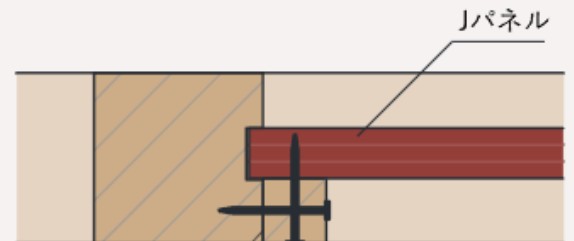
- ・板間に厚板を落とし込む
- ・板の乾燥が必須
- ・仕上げ、調温を兼ねる
- ・板巾が狭いので剛性は小、粘りは大

それぞれの長所を取り入れ、短所を解決した

Jパネル落とし込み構法



- ・板間にJパネルを落とし込む
- ・釘の太さと間隔が耐力に影響
- ・面全体で支える
- ・仕上げ、調湿を兼ねる
- ・剛性は小、粘りは中



- ・落とし込み、さらに釘打ちすることで釘の引き抜かれも少ない

材面の仕様について (B/プレーナー仕上げ・無塗装、A/サンダー仕上げ・無塗装)

ご利用の用途に応じて、材面の仕上げをお選びいただけます。

●Bグレード (ベーシック)

抜け節がそのまま、より自然に近いベーシックタイプ。ABのウラ面、BBの両面に使用します。

杉



桧



●Aグレード (化粧)

生き節の少ないキレイな板をセレクト。長さ2000mm未満の場合、抜け節は埋め木補修します。ABのオモテ面、AAの両面に使用します。

杉



桧



「J」パネル36（構造用）」と「CLT36」の相違点について

製品名		Jパネル36（構造用）	CLT36			
品質規格	認証名	AQ認証 (優良木質建材等認証の床用3層パネル)	JAS規格 (直交集成板の日本農林規格)			
	認証団体	公益財団法人日本住宅・木材技術センター	公益財団法人日本合板検査会			
	認証番号	AQ-333-F1-1	本社工場 JPIC-CL3			
ホルムアルデヒド放散量		F☆☆☆☆ ※全木連F4☆登録書	低ホルムアルデヒド直交集成板 F☆☆☆☆			
旧建設大臣認定	壁倍率	○ 受材仕様・直貼仕様：2.5	×			
国土交通大臣認定	壁倍率	×	○ 大壁仕様：3.3			
性能評定※1	床倍率	○ 1.7～4.5	×			
	屋根倍率	○ 1.2～3.3 (勾配なし)	×			
H13年国交省告示 第1024号	許容応力度	×	○ 材料強度/基準強度			
許容応力度計算 (詳細計算法)	対応	×	○ 「木造軸組工法住宅の許容応力度設計1 (2017年版) (通称「グレー本2017年版」)」 に基づく「面材くぎ等1本あたりの一面せん断特性を算定するための試験」 による数値あり※2			
曲げヤング係数 GPa又は10 ³ N/mm ²	等級表示	基準値	等級表示	基準値		
	○	E70	平均値7.0 下限値5.5	○	S60-3-3	平均値5.2
				○	Mx60-3-3	下限値4.2
	○	E50	平均値5.0 下限値4.0			
曲げ強さ MPa又はN/mm ²	等級表示	基準値	等級表示	基準値		
	○			○	S60-3-3	12.7
			○	Mx60-3-3		

※1 「性能評定」は、ハウスプラス確認検査株式会社による評定となります。

※2 「面材くぎ等1本あたりの一面せん断特性を算定するための試験」による数値は、鳥取県林業試験場による試験数値となります。

仕様（2020年7月31日現在）

構成/種別	異等級構成 3層3プライ/A種構成 ²⁾
曲げ性能 Mx60-3-3 S60-3-3	曲げヤング係数 (GPa) : 平均5.2/下限4.2 曲げ強さ (MPa) : 12.7
使用接着剤 積層	水性高分子イソシアネート系樹脂 (使用環境B) 幅はぎ評価プライ: なし
ホルムアルデヒド放散量	F☆☆☆☆ (平均値: 0.3mg/L以下 ・ 最大値: 0.4mg/L以下)

2) 異等級構成又は同一等級構成のうち、等級区分機により測定されたラミナ等級に

曲げヤング係数の上限値を定めないラミナ又は目視により区分されたラミナを使用したものをいう。

構成 3層3プライ

